



産学官連携システムの設計・構築と実践

地域連携センター

准教授 西川 洋行 (にしかわ ひろゆき)



連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 2222号室
Tel 082-251-9534 (Fax 9405)
E-mail nishikawa@pu-hiroshima.ac.jp
URL http://www.pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 産学官連携、イノベーション・システム
技術経営、材料工学、電子工学

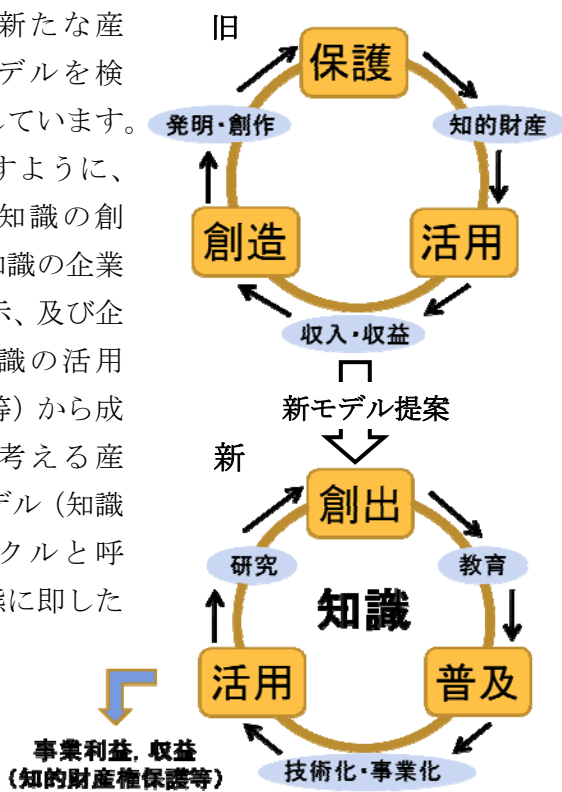
キーワード： コーディネート、リエゾン、イノベーション、
MOT、知的財産、地域振興、事例分析

● 現在の研究について

産学官連携を効果的に運用し、知識社会におけるイノベーション創出を促進するための仕組みについて研究しています。特に、大学等の学の知を、企業等の産業界や地域社会に役立つ形に具現化するために、仕組みを設計・構築し、それを実践に移し、その有効性を検証し、改善点をフィードバックするというPDCAサイクルに基づいた実践的研究を行っています。

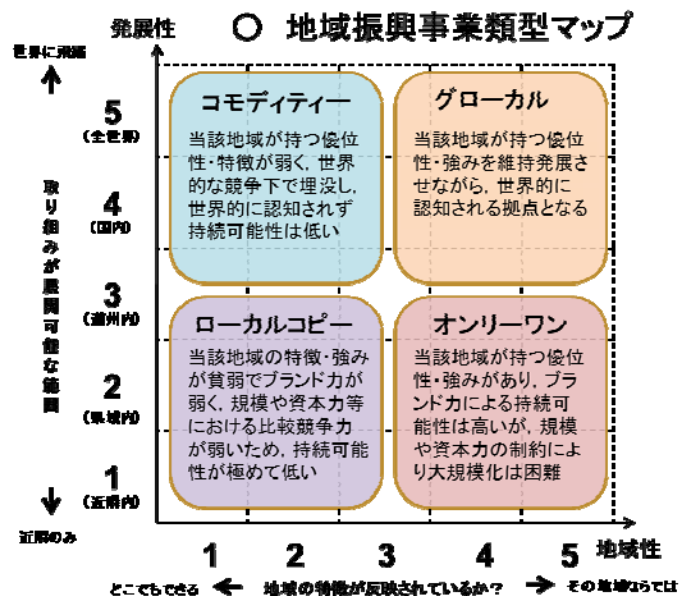
特許等の知的財産を介した「学」から「産」への技術移転の仕組みが期待通りの成果を挙げていないという現実を分析し、実際の「産」と「学」の連携実態に即した新たな産学連携モデルを検討・構築しています。

右図に示すように、大学での知識の創出、その知識の企業等への教示、及び企業での知識の活用（事業化等）から成り立つと考える産学連携モデル（知識創造サイクルと呼称）が実態に即したものであろうと思われれます。



● 今後進めていきたい研究について

地域振興を図るための様々な事業や計画の中には、地域の特性の反映や明確な戦略、目標等がないために、初期の目的を果たせないものが少なくありません。そこで、こうした失敗事例を成功事例と併せて比較検討することにより、地域振興策の分類・評価を行い、今後の計画策定や実施段階での軌道修正等に役立てることを目指しています。



● 地域・社会と連携して進めたい内容

大学から企業等への研究成果の移転が効果的になれること、地域の活性化につながることを目標にした産学・地域連携活動を進めています。連携先としては、

- ・企業一般、自治体・公的機関、NPO等
- ・大学、研究機関及び支援機関、産業振興組織等を想定し、様々な分野で協働できればと考えています。

● これまでの連携実績

- ・企業活動・動向に関する調査事業（安芸高田市）
- ・企業経営者向け講演（みどり信金との連携）
- ・観光マネジメントセミナー講師（県委託事業）

等